

天理市教育大綱【第2次】(案)パブリックコメント及びそれに対する市の考え方

番号	天理市教育大綱(案) 該当箇所	パブリックコメント	市としての考え方
1	1.夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力を持った人づくり (2)義務教育の充実 ⑤	義務教育の充実⑤に「課題解決力や論理的思考力の育成するためにプログラミングの体験……」とあるが、「課題解決力や論理的思考力」はすべての教育活動を通じて養われるものです。「ために」と表現するとプログラミング教育が「育成する」と一般化・普遍化する誤解を生むことになる。主客転倒になります。プログラミング教育は、小学校プログラミング教育の手引(第二版)の「プログラミング教育は、学習指導要領において「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられた「情報活用能力」の育成や情報手段(ICT)を「適切に活用した学習活動の充実」を進める中に適切に位置付けられる必要があります」というようにコンピューター活用の関連で教えるべきです。 「論理的思考力の育成」は「論理的思考力を育成」にしてください。	小学校プログラミング教育の位置付けに関しては、ご指摘の通りであると思います。中学校においてもプログラミング教育を行っており、小・中学校全体のプログラミング教育に関しては、天理市教育大綱【第2次】(案)(以下「大綱(案)とする。))の通りとさせていただきます。 なお、ご指摘の通り「論理的思考力の育成」は「論理的思考力を育成」に変更いたします。
2	4.人も自分も大切にできる確かな人権感覚づくり 【全体】	人権教育の推進は、憲法が明記している国民の権利として「基本的人権は、侵すことのできない永久の権利」保障され、とりわけ第11条、12条、13条、14条の視点による教育が必要です。「人権問題解決に向けての実践力を育てる」ためには、人の意識の問題と共に、社会の仕組みや制度の問題を直視しなければ「人権感覚づくり」はできません。人権に及ぼす「社会の仕組みや制度」の課題を明記してください。	大綱(案)につきましては、天理市長及び教育長を含む教育委員会で構成する総合教育会議の中で議論を重ねて作成しました。その中で可能な限り具体的な取組を記載していくことで天理市の教育の方向性を示しているものとなっています。ご指摘にあるような課題を積極的に記載するものではないものと考えますので大綱(案)の通りとさせていただきます。
3	4.人も自分も大切にできる確かな人権感覚づくり (1)人権教育の推進 ②	世界では今でも戦争や紛争によって命が奪われています。戦争の惨禍と平和の尊さを学ぶことは重要な課題です。平和教育で戦争の悲惨さ、命のたいせつさをしっかりと伝え、恒久平和の願いを学ぶことが必要です。平和教育を独立した項目で記述してください。	アクションプランにおいて、平和教育の具体的な取組を記載しますので、大綱(案)の通りとさせていただきます。
4	1.夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力を持った人づくり 【全体】	教育環境の条件整備は教育内容と密接な関係にあります。教育条件整備充実とともに「教職員の負担軽減を図ること等の教職員の働き方改革をすすめる」ことを明記してください。	アクションプランにおいて、教職員間の同僚性を高める取組を記載しますので、大綱(案)の通りとさせていただきます。